



西中だより

第5号 令和6年5月24日(金)

学校教育目標 「 知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成 」

発行：校長 寺田 是

姉妹友好都市・デモイン市(アメリカ・アイオワ州)の市長さんが本校を訪問しました

5月23日(木)に、甲府市と姉妹友好都市の関係にあるアメリカ合衆国アイオワ州デモイン市のコニー・ボーゼン市長はじめ8名の方が、本校を訪れました。コニー・ボーゼン市長一行の来甲は、この1月に20年ぶりに市長さんが替わったことを受けたものです。

本校では、2校時に2年3組での英語の授業(上野久美恵先生とデモイン市から派遣されているALTのメイブ先生による授業)を参観していただき、3校時は体育館で、二年生全員を対象に、コニー・ボーゼン市長による講演(デモイン市の歴史や文化の紹介、甲府市との姉妹都市関係の歴史、デモイン市の学校の様子など)をいただきました。そのお礼として、二年生の代表の生徒らが、スライドを使いながら本校の様子や歴史、アメリカの学校と日本の学校の違い等について英語で説明をしました。

授業と講演の感想を聞いたところ、コニー・ボーゼン市長はじめ訪問団の方々からは、「活発な授業で素晴らしかった」、「生徒の英語の説明が分かりやすかった」、「よい生徒たちで、よく勉強していたし、とても賢くて、優しい生徒だ(good students、hard worker、so smart and kind)」など、お褒めの言葉をいただきました。

昨年度、本校には、デモイン市の中高生が訪れ、一年生を中心に一緒に授業体験などを行い、交流を深めました。今回の訪問により2年続けて、甲府市立36小中学校の代表として、デモイン市の受け入れを行う形になりましたが、デモイン市と甲府市、さらにはアイオワ州と山梨県、アメリカと日本の交流の一端を担えたことは素晴らしいことだと思います。また、関わった生徒の皆さんには、これを機会にデモイン市やアイオワ州、アメリカ、さらには国際交流に興味を持ってもらえるといいなと思います。



部活動で頑張るのは練習だけではありません

右の写真は、1年生の校外学習の出発に当たり、5/11土の8:00ころ、学校に行った際に、見かけた光景です。素晴らしいと思い、思わず、撮影しました。野球部の生徒が、中庭にある巨木の落ち葉を掃いている様子です。本校は歴史の古い学校であるため、校地内の多くの樹木があり、中には4F建ての校舎の高さに迫るような巨木もあります(写真の木もそのうちの一つです)。ちょっと気を抜くと、すぐに落ち葉がたまってしまいますので、こうやって野球部の生徒が自主的に落ち葉掃きをしてくれるのはうれしい限りです。

「働く」というのは、「端(周りの人)」(はた)が「楽(らく)になることだ」という言葉を聞いたことがあります。野球部の落ち葉掃きは、まさに、その例だと思いました。ありがとうございます。

一年生の正式入部の手続きも終わり、各部、新体制での練習が始まっています。また、市総合体育大会も迫っています。この学校だよりでは、各部の活動の練習や大会の様子、そして、今回のような練習以外での活動の様子も伝えていきたいと思っています。



【保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします】

「大会参加費」(県選手権、県総体、県新人戦)の自己負担について

4月末のPTA総会で、すでにご承認いただいておりますが、今年度より、いわゆる県の教育内三大会(県中学校体育連盟が主催する選手権・総体・新人戦)の「大会参加費」(選手登録となる生徒が対象となる)については、受益者負担の考えに基づき、自己負担とさせていただきますこととなりました。

今後、各部の顧問より、詳細な連絡をさせていただきますが、ご理解とご協力のほど、お願いいたします。詳細は、各部顧問にお問い合わせください。

※同様に今年度より「運動部負担金」(選手登録の有無に限らず、運動部入部生徒全員が支払う)も自己負担とさせていただきますので、ご通知おきください。